

2026年9月2日
株式会社 マルエツ

マルエツでの「WAON POINT」 利用者数が300万人を突破

株式会社マルエツ(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:本間 正治、以下「マルエツ」)は、2025年7月より、マルエツ・マルエツ プチ・リンコスの全店舗(魚悦糰谷店を除く)において、イオンマーケティング株式会社が提供する共通ポイントサービス「WAON POINT」の導入を開始いたしました。

このたび、マルエツでの「WAON POINT」の利用者数が300万人を突破いたしましたので、お知らせいたします。



マルエツでは、レジにて「WAON POINT」がたまるカードをご提示の上ご利用いただいたすべての決済手段に対して、「WAON POINT」を進呈しております。さらにマルエツチラシアプリに「WAON POINT」がたまるカードを登録いただくことで、おトクなくじやクーポンをご利用いただけます。今後もマルエツは、お客さまにとってベンリでおトクなお買物体験を提供できるよう、「WAON POINT」を活用したサービスの充実に努めてまいります。

■おトクなポイント企画の一例 ※各企画のその他条件等、詳しくは店舗ポスターやマルエツチラシアプリをご確認ください。

ポイント企画名	実施期間	企画内容
アプリ会員デー 	毎週木曜日	マルエツチラシアプリに WAON POINT がたまるカードを登録後、「アプリ会員デー」クーポンをセットし、レジにてマルエツチラシアプリのバーコードまたはアプリに登録した WAON POINT がたまるカードをご提示の上で対象商品を購入すれば、セット後最初のお買物について基本の 5 倍のポイントを進呈いたします。 ※「基本」とは200円(税抜)で 1ポイント進呈をさします。
ボーナスポイント 	各売場にて随時実施いたします	対象商品の値札に表示されたポイント数をレジでのお会計時に進呈いたします。 (毎月約500～1,000商品が対象となります。)

ポイント企画名	実施期間	企画内容
商品カテゴリ10倍 	毎月第2週の金～日曜日 ※期間が変更となる場合がございます。	対象商品カテゴリ(例:冷凍商品)が期間中基本の10倍になります。 (200円(税抜)で10ポイント進呈します。)
シニアデー5倍 	毎月中の市チラシ期間	60歳以上のWAON POINT会員さまは、WAON POINTがたまるカードを提示またはWAON POINT会員コード提示の上、決済いただくと基本の5倍のポイントを進呈いたします。 ※基本とは200円(税抜)につき、1WAON POINT進呈をさします。 ※事前にWAON POINT会員登録が必要です。 ※購入時点で60歳以上の確認ができない場合は、ポイント進呈の対象外となります。
たまったポイント利用で10%ポイントバックキャンペーン 	奇数月の第4火曜日	1会計あたりのWAON POINTの利用ポイント数に対して10%を後日WAON POINTにてポイントバックいたします。10万WAON POINTが上限となります。

ポイント企画のほかにも、マルエツではイオンマークのカードをご利用いただくことで、よりおトクにお買物をお楽しみいただけます。

■「マルエツ優待デー」について

毎週日曜日に、マルエツカードなどでお買物いただくと、本体価格より5%OFFとさせていただきます。

(対象のお支払い方法)

- ①イオンマークのカード払い
- ②マルエツカードのクレジット払い
- ③AEON Payのスマホ決済(WAONタッチを除く)

※マルエツカードの詳細は[こちら](#)をご確認ください。



■マルエツチラシアプリは以下からダウンロードできます。

(iPhoneはこちらから)



(Androidはこちらから)



■マルエツチラシアプリへの「WAON POINT」がたまるカードの登録方法については[こちら](#)をご確認ください。

【WAON POINT サービスに関する、お客さまのお問い合わせ先】
WAON POINT サポートセンター（9:00～21:00、年中無休）
＜一般電話問い合わせ先＞ 0120-500-154
＜携帯・スマホから＞ 0570-550-710 または 043-331-2160

【マルエツチラシアプリに関する、お客さまのお問い合わせ先】
マルエツ お客さま用フリーコール
0120-371479
受付時間 月～金 9:00～11:50、12:50～17:30
（土曜日・日曜日・年末年始は受付しておりません。）

以上

マルエツは、将来、わたしたちが目指す姿を《ありたい姿》として明文化し、活動指針としています。

《ありたい姿》

ブランドメッセージである「しあわせいかつ。」をもとに、
お客さま、従業員、そして地域の暮らしを支える「いちばん近い存在」に
なりたいという思いが込められています。

